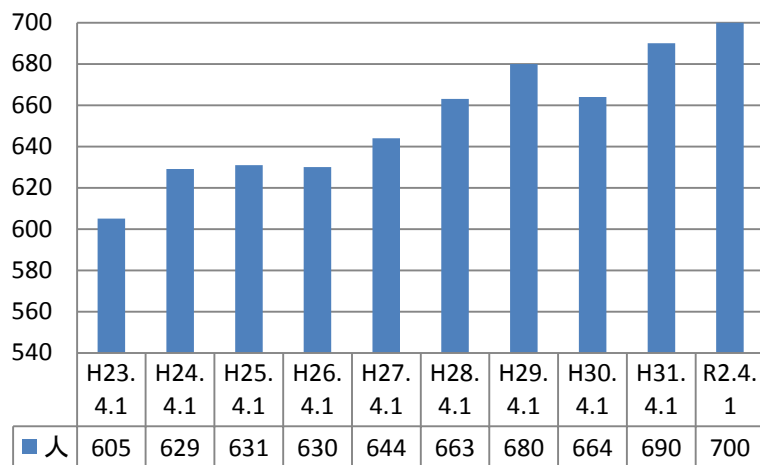


消防団員数は、平成23年度に605名まで減少しましたが、各種事業への取組みと消防団員の地域への声掛けにより、本年4月1日には、条例定数である団員数700名を達成することができました。

### 1. 消防団員数の推移(過去10年間)



### 2. 組織概要(R2.4.1現在)

項目	数値	備考
分団数	22分団	機能別学生分団含む
団員数	700人	男性:668人(95.4%) 女性: 32人(4.6%)
車両	48台	ポンプ車等:43台 その他:5台
分団格納庫	43ヶ所	

### 3. 各種事業の取組み

年度	内容
H24	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大牟田市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の改正 (入団要件の緩和、処遇の改善)</li> <li>○機能別団員制度の制定 (消防団、署員OBの60歳以上65歳以下を対象)</li> </ul>
H26	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防団協力事業所表示制度の制定 (従業員が団員として2名以上加入している事業所など)</li> </ul>
H27	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防団災害覚知システム運用開始 (無線機で災害内容を傍受する機能を追加)</li> <li>○消防団PR動画作成 (YouTube投稿、ほっとシティおおむたチャンネル)</li> </ul>
H28	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学生消防団活動認証制度の制定 (大学や専門学校等に通学しながら消防団活動に取り組み、地域社会に貢献した学生等に対して、その功績を認証し就職活動を支援する制度)</li> </ul>
H29	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ラジオ番組「DJ消防団」放送 (消防団員が企画運営するラジオ番組を放送)</li> </ul>
H30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防団向けアプリ「め組」運用開始 (火災の位置情報の他に水利情報も確認できるアプリを運用)</li> <li>○大牟田市消防団応援の店事業開始 (消防団員や家族へ優遇サービスを提供する事業)</li> <li>○機能別分団・学生分団を新設 (学生のみで構成する分団)</li> </ul>
H31	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防団PRイベントの開催 (イオンモール大牟田にて「消防団応援の店キックオフイベント」を実施)</li> </ul>

# 「消防団員募集」ラッピングバス運行

## 【事業内容】

総務省消防庁の取組みである「企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団加入促進支援事業」へ本市が以下の内容を提案し採択されました。(総事業費:500万円)

①消防団加入促進のイベント実施

②学生団員による消防団PR支援事業

③企業等と連携した消防団PR支援事業

事業費は国庫委託費より支出する

今回のラッピングバス運行は③の事業であり、西鉄グループと連携し消防団PR事業を行います。

【運行期間】 ※6ヶ月間

令和2年9月1日(火)～令和3年2月28日(日)

【運行台数】 ラッピングバス 1台

【運行エリア】 市内一円

【出発式】

期日:令和2年8月30日(日)

時間:10時00分～

場所:消防本部車庫棟前

# 【車両デザイン】

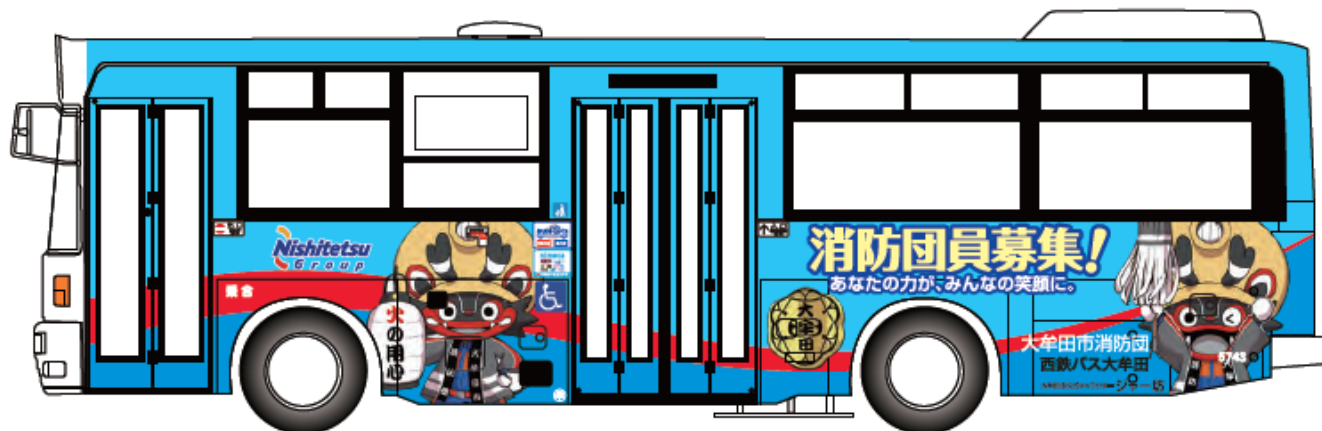
右側面



前面



左側面



後面



## 【掲載文字】

- ・バス側面:「消防団員募集!」、「あなたの力が、みんなの笑顔に。」
- ・バス後面:「がんばろう大牟田!」

# 消防団員の活動服を着用したジャー坊イラスト

消防団のイメージアップとPRのため、消防団員の活動服を着用した新たなジャー坊を作成しました。ジャー坊は子供たちに人気のキャラクターであり、大人だけでなく、子供達にも消防団の存在を認識してもらい、将来の消防団員獲得も目的としています。

